

令和 5 年

加茂市教育委員会 5 月定例会会議録

令和 5 年 5 月 9 日 開会

令和 5 年 5 月 9 日 閉会

加茂市教育委員会

令和5年加茂市教育委員会5月定例会会議録

令和5年5月9日加茂市役所5階第1委員会室において、令和5年加茂市教育委員会5月定例会を開催した。会議の概要は、次のとおりであった。

1 会議に付した事件

- (1) 会議録署名委員の指名
- (2) 会期の決定
- (3) 報告
- (4) 第19号議案 加茂市公民館運営審議会委員の委嘱について
- (5) 第20号議案 加茂市勤労青少年ホーム運営審議会委員の委嘱について
- (6) 次期教育委員会期日の決定

2 出席委員（5名）

教育長 山川雅巳君 1番 乙川智子君 2番 田邊俊樹君
3番 藤田和子君 4番 太田正純君

3 欠席委員（0名）

4 説明のため出席した者（11名）

庶務課長 草野智文君
学校教育課長 阿部一晴君
社会教育課長民俗資料館長 有本幸雄君
スポーツ振興課長勤労青少年ホーム館長 粂山太君
庶務課課長補佐庶務係長 長澤敦君
学校教育課課長補佐学事係長 粂山広美君
社会教育課課長補佐社会教育係長 橋本尚君
社会教育課課長補佐社会教育係長 伊藤秀和君
社会教育課課長補佐公民館長 波塚一朗君
社会教育課課長補佐図書館長 細貝秀樹君
スポーツ振興課スポーツ振興係長兼勤労青少年ホーム 丸山信宏君

5 会議の概要

午後1時30分 開会

〔開会の宣言〕

○教育長(山川雅巳君) 令和5年加茂市教育委員会5月定例会の開会を宣言する。

〔会議録署名委員の指名〕

- 教育長（山川雅巳君） 1番 乙川智子君を指名する。

〔会期の決定〕

- 教育長（山川雅巳君） 会期は本日1日に決定する。

〔報告〕

- 社会教育課課長補佐公民館長（波塚一朗君） 「2023 二十歳を祝う会について」を報告する。

令和5年5月3日(水祝)、加茂文化会館で「2023二十歳を祝う会」を開催した。加茂文化会館の改修工事が完了し、これがリニューアルして初利用のこけら落としとなった。

今年度の対象者は249人（前年度305人）であり、出席者は150人（前年度205人）、出席率は60.2%（前年度67.2%）であった。当日は天候が良かったものの思う様に出席率が伸びなかった理由について、今後実行委員会のメンバーと話し合っていきたい。

- 社会教育課課長補佐図書館長（細貝秀樹君） 「令和4年度第3回図書館協議会について」を報告する。

令和5年2月28日(火) (13:30～)に令和4年度第3回図書館協議会を開催した。主な議事は「図書館の利用状況及び事業報告」、「加茂市子ども読書活動推進計画（案）について」であり、全て承認をいただいた。

- 委員（太田正純君） 資料に「12月に発生した付きまとい事案」という文言があるが、その詳細を教えて欲しい。

- 社会教育課課長補佐図書館長（細貝秀樹君） ほぼ毎日図書館を利用されている若い女性がおおり、その女性の席の近くの席に男性が敢えて座ることが目立つようになった。遂には、女性が一時的に席を離れたところ、男性が女性の荷物を物色することがあり、女性は恐怖感を覚え、図書館職員に通報した。男性は加茂警察署に連行され、以後、図書館では男性の姿はなくなり、女性は安心して利用できるようになったというものである。防犯カメラを2台増設するなどの対策を講じたところである。

- 社会教育課長民俗資料館長（有本幸雄君） 「令和5年度第1回市展運営委員会について」を報告する。

令和5年4月20日(木) (10:00～)に令和5年度第1回市展運営委員会を開催した。主な議事は「市展開催スケジュールについて」、「開催要項及び出品用紙について」等であった。昨年度市展の運営を踏まえ、運営委員会委員よりいただいた意見、要望をできる限り取り入れ、より良い市展となるようにしていきたい。

- 委員（田邊俊樹君） 運営委員より、ジュニア部門立体部門の作品サイズ（1m×1m×1m）が大きすぎるとの意見が出ていたが、詳細を教えて欲しい。

- 社会教育課長民俗資料館長（有本幸雄君） 飾る場所を広くするため、もう少しコンパクトにして市民が見やすいレイアウトにした方が良いのではないかという意見

をいただいた。大きさを変更すると創作意欲が低下するのではないかと考える委員もいるため、最終的な結論に至らず、継続審議となっている。

- 委員（藤田和子君） 障がいを持つ子ども達が積極的に出品できるよう、月ヶ岡特別支援学校等へ働きかけを行ってみてはどうか。
- 社会教育課長民俗資料館長（有本幸雄君） 働きかけてみたい。
- 社会教育課課長補佐社会教育係長（橋本尚君） 「令和5年度第1回文化会館審議会について」を報告する。

令和5年4月11日(火) (13:30～)に令和5年度第1回文化会館審議会を開催した。主な議事は「指定管理者制度への移行について」、「令和5年度自主事業計画について」等であった。審議会委員よりいただいた意見、要望を踏まえ、文化会館のより良い運営に努めていきたい。

- 委員（乙川智子君） 令和5年度は「自主事業」として12事業5公演を予定しているが、「自主事業」と別の事業があるのか。
- 社会教育課課長補佐社会教育係長（橋本尚君） 大学によるバレエ公演や小中学校による音楽発表会、合唱コンクールでホールを貸せる「貸館事業」というものがある。
- 委員（田邊俊樹君） 「自主事業」の「自主」とは、「加茂市が（自主的に）」という意味なのか。
- 社会教育課課長補佐社会教育係長（橋本尚君） 「市民鑑賞事業」と「市民参加事業」等を合わせて「自主事業」という言い方をしている。令和5年度で言えば、「林家たい平独演会」は市が計画した市民鑑賞事業であり、それ以外の事業は指定管理者が計画した事業である。
- 委員（田邊俊樹君） 「自主事業」という整理の仕方が分かりにくい。指定管理者制度へ移行したこともあり、市が計画する事業と指定管理者が計画する事業を整理し、分かりやすくすべきだと考える。
- 委員（太田正純君） 加茂市による自主事業なのか、指定管理者による自主事業なのかが市民の側になって考えると分かりにくいいため、他市を参考にして文言の整理を行った方が良いと思う。
- 庶務課長（草野智文君） 委員の意見を踏まえ、分かりやすい文言に整理したい。
- 委員（田邊俊樹君） 令和5年度「調整中」となっている事業は新しい事業だと思うが、開催することを前提にしているものなのか。
- 社会教育課課長補佐社会教育係長（橋本尚君） お見込のとおりである。
- 委員（田邊俊樹君） 新しい事業の詳細を教えて欲しい。
- 社会教育課課長補佐社会教育係長（橋本尚君） 「大ホールひとりじめ」は、事業がない日に市民等に大ホールを安価で貸し出し、グランドピアノを弾くことができたり、合唱練習等に使ってもらうものである。「ホールバックステージツアー」は、普段入ることができないキャットウォーク等を見学するツアーである。「アート&マルシェ」は、市民広場等を利用してキッチンカーが出店し、飲食し

ながら音楽を楽しむイベントである。

- 委員（田邊俊樹君） 「大ホールひとりじめ」について、例えば、ピアノ演奏者以外の者も入場できるのか。
- 社会教育課課長補佐社会教育係長（橋本尚君） お見込のとおりである。例えば、ピアノ演奏に合唱する人達が一緒になって練習するなど、個人だけではなく、団体単位でも利用可能とすることを想定している。
- 委員（田邊俊樹君） 例えば、ロックバンドがドラムセットなどを持ち込んで演奏することは可能か。
- 社会教育課課長補佐社会教育係長（橋本尚君） セットに時間がかかることを考えなければならない。今のところ詳細が決まっていないため、今後、指定管理者に様々な使い方について提案していきたい。
- 委員（田邊俊樹君） 「大ホールひとりじめ」に関する詳細情報は、指定管理者から市へ連絡があるのか。
- 社会教育課課長補佐社会教育係長（橋本尚君） 市民への広報等が必要なことから、当然、指定管理者から連絡をいただくことになっている。
- 委員（乙川智子君） 市民が文化会館でイベントを開催したい時は、教育委員会社会教育課に相談すべきなのか、指定管理者に相談すべきなのか。
- 社会教育課課長補佐社会教育係長（橋本尚君） 社会教育課を通じてでも良いし、直接指定管理者へ相談しても構わない。
- 教育長（山川雅己君） 指定管理が始まったばかりで、今後、想定していなかったことが出てくるかもしれないが、教育委員、審議会委員、一般市民から色々なアイデアをいただき、指定管理者と連携しながら良い方向に進めていきたい。
- 庶務課長（草野智文君） 「4月教育行政会議について」を報告する。

令和5年4月20日(火) (14:00～)に4月教育行政会議を開催した。前回教育委員会会議で説明したとおり、教育委員会と市長部局が連携し、目標設定や事業の進捗状況、課題を整理し、「何をいつまでに誰が行うのか」を明確にし、共有していくことを目的とした定例会議であり、今回が初めての開催となった。

庶務課分としては、石川小学校耐震補講工事の遅延が予想されるため、大型連休前までに保護者へお知らせすること、小中学校営繕について、補正予算上程に向けて準備することなどが挙げられた。

学校教育課分としては、放課後児童クラブの在り方を再検討するに当たり、有料化を含めたシミュレーションを次回会議までに行うことなどが挙げられた。

社会教育課分としては、冬鳥越スキーガーデンの在り方を再検討するに当たり、指定管理制度導入を含め、話し合いを持つことを早急に行うことなどが挙げられた。

次回会議は5月18日(木)の開催を予定している。

- 委員（太田正純君） 教育行政会議は毎月開催するのか。
- 庶務課長（草野智文君） 毎月開催する。おおよそ毎月第3週目の木曜日に開催する予定である。

- 委員（太田正純君） 大変かと思うが、毎月開催することで、教育委員会だけではなく市長部局、特に市長、副市長が情報を共有できることは大変有意義なことだと思う。
- 委員（田邊俊樹君） 「何をいつまでに誰が行うのか」を纏めた「ToDoリスト」のチェックや再構築は毎回会議で行うのか。
- 庶務課長（草野智文君） 毎回会議冒頭でチェックを行い、ToDoリストが更新されていくことを想定している。もちろん、内容については教育委員へ報告する予定である。
- 委員（田邊俊樹君） 社会教育課公民館分として、二十歳を祝う会の出席率低下について触れられている。本日、最初の報告と関連していることでもあるので、検証結果を報告して欲しい。
- 社会教育課課長補佐公民館長（波塚一郎君） 実行委員会とともに検証し、報告したいと考えている。
- 委員（乙川智子君） 課題が明確になったことで、仕事が進めやすくなったのではないかと思う。最上位目標を皆で共有して取り組んでいくことが大事である。いずれは事業毎に予想される必要経費も共有できれば、なお分かりやすくなり予算編成もスムーズに構築できると思う。
「集落支援員」や「会計年度任用職員」について詳細を教えてください。
- 社会教育課長民俗資料館長（有本幸雄君） 集落支援員制度は国の制度であり、地方自治体が地域の実情に詳しい人材で、集落対策の推進、活性化等に関してノウハウ・知見を有した集落支援員を委嘱できる。集落支援員が集落の「目配り」として集落の状況把握、集落点検の実施、話し合いの促進等を行う。加茂市で言えば、紙漉きのための楮を育てることをテーマに七谷地区を活性化していくための集落支援員を会計年度任用職員として採用し、活動してもらうことを考えており、その支援員の人件費は国が負担するものである。「会計年度任用職員」とは、いわゆる市の臨時職員のことである。
- 委員（乙川智子君） 「地域おこし協力隊」の身分を教えてください。
- 庶務課課長補佐庶務係長（長澤敦君） 会計年度任用職員である。会計年度任用職員とは、市の特別職（三役、市議会議員、教育委員など）や正職員以外の職員のことであり、雇用期間は原則単年度であるが、必要に応じて1年毎に更新している。教育委員会事務局では、ALTや学校介助員、スクールバス運転手、児童館のスタッフなど様々な分野で従事している。地域おこし協力隊や集落支援員の身分は会計年度任用職員である。同じ会計年度任用職員でも、市が単独で経費を持つ場合が多いが、国や県が推進する事業に取り組むことで、会計年度任用職員の人件費を国や県が補助する場合もある。国県と市の方針が一致すれば、積極的に補助金を活用していこうという流れになっている。
- 委員（太田正純君） いわゆる「パートタイム」と言われる職員も会計年度任用職員になるのか。

- 庶務課課長補佐庶務係長（長澤敦君） お見込のとおりである。雇用期間が数ヶ月の場合や短時間勤務の場合も含まれる。
- 庶務課長（草野智文君） 教育行政会議で話し合ったことが、総合教育会議における協議題に繋がっていく。今のところ、「小中学校適正化方針」、「旧生田屋の在り方」、「勤労青少年ホームの在り方」を予定している。
- 学校教育課長（阿部一晴君） （「その他」として、）「令和5年度児童生徒数について」を報告する。

毎年5月1日現在の学校毎の児童生徒数が確定した。（児童数：940人、生徒数：521人、計：1,461人）これが基準となり、教員配置数等が決まることとなっている。今年度は加茂南小学校及び下条小学校で特別支援学級が1学級増となっている。

- 学校教育課長（阿部一晴君） （「その他」として、）「5月8日以降の学校における新型コロナウイルス感染症対策について」を報告する。

5月8日から新型コロナウイルスが第5類感染症に移行された。学校における感染症対策としては、これまでと同様に児童生徒の健康状態を把握すること、検温表の提出は求めないこと、マスク着用や黙食を求めないことなどとし、感染による出席停止としては、発症日を0日とし、5日を経過し、かつ症状軽快後1日を経過するまでとすること、濃厚接触者の特定を終了することなどとし、臨時休業の基準としては、インフルエンザと同様に扱うこととし、5月2日付で保護者にお知らせした。

- 学校教育課長（阿部一晴君） （「その他」として、）「令和5年度加茂市教育委員会学校視察について」を報告する。

6月1日(木)（葵中学校、石川小学校（給食試食））、6月23日(金)（下条小学校、加茂中学校、若宮中学校）、7月7日(金)（加茂南小学校、七谷小学校、七谷中学校）、11月6日(月)（須田中学校、須田小学校、加茂小学校（給食試食））とし、最終日の訪問終了後に協議会を開催したい。

- スポーツ振興課長勤労青少年ホーム館長（靱山太君） （「その他」として、）「少年野球大会の結果等について」を報告する。

少年野球大会を4月15日(土)（於川西野球場）に開催、中学生の部では加茂クラブ（加茂中学校生徒を中心としたクラブチーム）が優勝した。4月29日(土)（於七谷野球場）、5月3日(水)は小学生学童野球中越大会予選会を開催し、田上ベースボールクラブが優勝し、中越大会出場を決めた。

4月29日(土)に雪椿まつりのイベントの一環として「モンスターボックスチャレンジ」を開催した。加茂川河川敷に大きな飛び箱を用意し、飛び箱教室も併せて開催した。参加者だけではなく観客も多数であり、大変盛況であった。

5月7日(日)、サッカーJ1リーグ、アルビレックス新潟対柏レイソルの試合がビッグスワンで行われた。この日を「オール県民デイ」とし、県内17市町村がブースを出して物品販売等を行い、加茂市としてもキッチンカー1台、食品販売1

店が出店し、これも盛況であった。

- 委員（乙川智子君） 「モンスターボックスチャレンジ」が盛況であったことは承知しており、喜ばしいことである。参加費が100円だったと思うが、保険相当分か。
- スポーツ振興課長勤労青少年ホーム館長（靱山太君） お見込のとおりである。その場で加入できる便利な保険であり、公民館でも活用している。

〔議案審議〕

- 教育長（山川雅己君） 「第19号議案 加茂市公民館運営審議会委員の委嘱について」を上程する。
- 社会教育課課長補佐公民館長（波塚一郎君） 一議案説明一
- 教育長（山川雅己君） 質問等ございませんか。
一異議なし一
- 教育長（山川雅己君） 「第19号議案 加茂市公民館運営審議会委員の委嘱について」は議案どおり決定する。
- 教育長（山川雅己君） 「第20号議案 加茂市勤労青少年ホーム運営審議会委員の委嘱について」を上程する。
- スポーツ振興課スポーツ振興係長兼勤労青少年ホーム（丸山信宏君） 一議案説明一
- 教育長（山川雅己君） 質問等ございませんか。
- 委員（藤田和子君） 加茂市勤労青少年ホーム運営審議会委員のうち、勤労青少年ホームの利用者はどの程度委嘱しているのか。
- スポーツ振興課スポーツ振興係長兼勤労青少年ホーム（丸山信宏君） 委員15人のうち、5人が青春プラザという利用者の会から選出され、委嘱している。
- 教育長（山川雅己君） 質問等ございませんか。
一異議なし一
- 教育長（山川雅己君） 「第20号議案 加茂市勤労青少年ホーム運営審議会委員の委嘱について」は議案どおり決定する。

〔次期定例教育委員会期日の決定について〕

- 庶務課長兼文化会館長（草野智文君） （別紙 行事予定により）説明。
一異議なし一
- 教育長（山川雅己君） 6月定例教育委員会は6月1日(木)午後1時30分から決定する。

〔その他〕

- 教育長（山川雅己君） 全体を通して何かございませんか。

〔閉会の宣言〕

○教育長(山川雅己君) 令和5年加茂市教育委員会5月定例会の閉会を宣言する。

午後3時25分 閉会

会議録作成者

庶務課課長補佐 長 澤 敦

この会議録が正当であることを証し、新潟県加茂市教育委員会会議規則（昭和63年教育委員会規則第5号）第32条第3項の規定により署名する。

加茂市教育委員会教育長

山川 雅己

加茂市教育委員会委員

山川 裕子